

### 高島市の観光政策について



大日 翼 議員

観光は宿泊、飲食、土産品等関連産業の幅が広く、雇用促進も図れ、活性化の切り札。  
**問** 交通アクセスや産業立地に乏しい当市は、若者の定住と活力あるまちを築くには、農林漁業を取り入れた観光振興しかないと考えます。所見を伺う。

**答** 産業循環政策部長

高島ならではの観光振興を

地方分権の時代にあつて、地域の地力を活かした産業振興による地域経済の活性化が必要です。市内の自然資源や農林水産業、地域の文化を活用し、多くの市民や関連産業のみならずはの観光を展開



城下町の面影を残す高島の街並み

**問** びわ湖の景観を残した特色あるまちづくりについて

歴史まちづくり法が施行。この法律は「歴史的風致」を後世に残

すまちづくりで、建造物の復元、伝統行事への支援制度。  
高島総合病院周辺は、県内唯一残る水城「大溝城跡」、城下町の面影残る街並みは財産だ。まず病院建設計画はこの法に則り推進すべきと思うかがか。  
また、支援制度を研究、検討する組織を編成されたい。

**答** 教育部長

水辺景観を活かした特色あるまちづくり

大溝城遺跡周辺水辺景観を活かした特色あるまちづくりにつきましては、学識経験者や地元関係者などで組織した「大溝城遺跡周辺水辺景観保全検討委員会」の提言を受けて、その内容を地域のみなさまにお示しし、十分な意見交換を行った上で、関係する部局とも方針を決定してまいります。

### 市長所信表明と職員について



前川 勉 議員

**問** 市政運営のための「よい勉強」とは何であったのか。また、政策理念の「真の市民協働」や「地域政府」という考え方はどのようなことなのか。

**答** 市長

市民みなさまの意見に心から耳を傾け、地に足をつけた市政に取り組みます

市民みなさまの生活の現場を見せていただく大切さを学びました。  
また、「真の市民協働」とは、議会や市民みなさまと責任を分かち合い、共に協働する中でより良い創意工夫と改善を示しながら、自立した高島市を創っていくことだと思っております。この「真の市民協働」を進めることが「地

域政府の確立」につながるものと考えています。

**問** 「みえる・きける・わかる市政」を目指し人材（職員）・場所（施設）を活用し、支援しながらみなさんの高島を創るため果敢に取り組む中で、人材（職員）についてお聞きする。

人事異動を少なくし、じっくりと育てていく気持ちがあるのか。市長から職員への意思伝達はどうにするのか。職員が現場に行く体制作りやいきいきと温かい心を持ち、生き甲斐を感じて仕事に取り組むことが市民本位の市政につながると思うが、いかが考えるか。

**答** 総務部長

現場を大切にしながら職員づくりに努めます

合併後4年間で200名以上の職員が、2回以上人事異動していますが、組織も業務も安定してきた今後は、同一所属3年を原則とすべきと考えます。次に、市長の考えについては、定例会議に出席した所属長などを通じて、全職員に丁寧に伝えるよう配慮していきたいと考えております。  
また、職員に常に現場を意識し、適切に判断できる能力を養成できるような、職場風土づくりに努めてまいります。



### 市内中小企業の活性化と若年層の雇用対策について



大西 勝巳 議員

**問** 米国のサブプライムローンによる経済危機は、市内中小企業にも影響し企業経営、雇用環境は急激に悪化、市として緊急的な財政支出を6月予算編成に向け組み入れるのか、また、若年層の雇用対策のみならず受入企業に処遇改善等を求めることについて市の方針を伺う。

**答** 産業循環政策部長

仮称「経済振興基金」で、頑張る高島商人を応援します

閉塞感を打開し、地域経済の変革を切り開く産業創造を促すため、仮称「経済振興基金」を設置し、頑張る高島商人の応援に取り組みます。また、機会を捉えて雇用の維持だけで

**問** JR駅周辺の活性化対策について

駅前周辺の土地利用や商業活性化が地域振興の社会基盤であるので、観光振興と共に駅前整備について各駅の特性を活かした21年度の取り組みを伺う。

**答** 産業循環政策部長

JRとの連携による観光客の動線づくりを

現在、JR駅舎耐震補強工事と連動して、駅構内の観光案内機能の充実強化のあり方等について検討を進めており、JRとの連携により経済効果が誘導できる動線づくりに努め

**問** 有害鳥獣駆除について

20年度の実績と21年度の計画および二ホンジカの個体数調整のための響庭野立入り日数について伺う。

**答** 産業循環政策部長

20年度2月末実績はシカ1千489頭・サル91頭・イノシシ38頭で、21年度計画は、シカ1千7百頭・サル百頭・イノシシ百頭です。響庭野への立入りは、年末年始の7日間程度であり、今後も期間延長を陸上自衛隊今津駐屯地に働きかけていきます。



JR安曇川駅前周辺

ます。

### アレルギー疾患の子ども達に除去食の提供を



栗津 まり 議員

**問** 食物アレルギー疾患児の増加で文科省も対策を指示。当市の実態はどうか。症状に依じた除去食や代替食等きめ細やかな給食の提供が求められているが対応はどうか。それには調理員・栄養士の身分を保障し熟練者の確保が必要ではないか。

**答** 健康福祉部長

保育指針に基づき適切に対応しています

除去食は、すべての保育園で保護者と事前相談の内容を協議し、家庭と協力しながら対応しています。

**答** 教育部長

幼稚園児・児童生徒は52人で、アレルギー表を配付し、家庭から

**問** 11時半の時報の復活を

60年間マキノ町民の生活に溶け込み慣れ親しんできた11時半の時報が、昨年「一体化」を理由に変更され、多くの不満の声が出されている。行政の都合でなく住民の生活実態や意見を尊重し復活されたい。

**答** 総務部長

高島市の一体性とシステムの一元的運用に鑑みて時報を正午に統一していますが、今後、意向調査などにより住

**問** 獣害防止柵設置に支援を

中山間地域は獣害に苦しんでいる。中でも防護柵設置は不可欠だが、地元負担が重く集落毎の足並みが揃わず効果が発揮されない。設置への支援強化を。

**答** 産業循環政策部長

多くの集落から要望があり、被害状況ならびに被害面積等総合的に勘案する必要があり、優先順位を設け順次設置させていただいておりますが、地元負担金は不可欠であることをご理解願います。

